

予防医学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Ogawa S, Hayashida M, Tayama J, Saigo T, Nakaya N, Sone T, Kobayashi M, Bernick P, Takeoka A, Shirabe S: Preventive Effects of Group Cognitive Behavioral Therapy in First-Year University Students at Risk for Depression: A Non-Randomized Controlled Trial.. *Perceptual and motor skills* 130(2): 3151252311, 2023. doi: 10.1177/00315125231153778. (IF: 1.4)
- 2 . Shimizu Y, Hayashida N, Yamanashi H, Noguchi Y, Kawashiri S, Takada M, Arima K, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T: Serum Concentration of Growth Differentiation Factor 15 and Atherosclerosis among General Older Japanese Individuals with Normal Weight. *Biomedicines* 11(6): 1572, 2023. doi: 10.3390/biomedicines11061572. (IF: 3.9)
- 3 . Nakada N, Miyazaki T, Mizuta S, Hirayama T, Nakamichi S, Takeda K, Mukae H, Kohno S, Tanaka Y: Screening and Synthesis of Tetrazole Derivatives that Inhibit the Growth of *Cryptococcus* Species. *ChemMedChem* : 2023. doi: 10.1002/cmde.202300157. (IF: 3.6)
- 4 . Shimizu Y, Matsuyama M, Noguchi Y, Takada M, Kawashiri S, Fukui S, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T, Hayashida N: Association between anti-thyroid peroxidase antibody and thyroid stimulating hormone: a cross-sectional study. *Scientific Reports* 13(1): 2023. doi: 10.1038/s41598-023-40275-6. (IF: 3.8)
- 5 . Shimizu Y, Yamanashi H, Miyata J, Takada M, Noguchi Y, Honda Y, Nonaka F, Nakamichi S, Nagata Y, Maeda T: Serum Calcium Level and Functional Atherosclerosis in Relation to Human T-Cell Leukemia Virus 1 Infection in Older Individuals. *Journal of Vascular Diseases* 2(3): 324-337, 2023. doi: 10.3390/jvd2030025.
- 6 . Arimori H, Abiru N, Morimoto S, Nishino T, Kawakami A, Kamada A, Kobayashi M: Association between Lifestyle Factors and Weight Gain among University Students in Japan during COVID-19 Mild Lockdown: A Quantitative Study.. *Healthcare (Basel, Switzerland)* 11(19): 2630, 2023. doi: 10.3390/healthcare11192630. (IF: 2.4)
- 7 . Kiyohara M, Miyazaki T, Okamoto M, Hirayama T, Makimura K, Chibana H, Nakada N, Ito Y, Sumiyoshi M, Ashizawa N, Takeda K, Iwanaga N, Takazono T, Izumikawa K, Yanagihara K, Kohno S, Mukae H. : Evaluation of a Novel FKS1 R1354H Mutation Associated with Caspofungin Resistance in *Candida auris* Using the CRISPR-Cas9 System.. *J Fungi (Basel)*. 9(5): 529, 2023. doi: 10.3390/jof9050529. (IF: 4.2)
- 8 . Ashizawa N, Takazono T, Ito Y, Nakada N, Hirayama T, Takeda K, Ide S, Iwanaga N, Tashiro M, Hosogaya N, Yanagihara K, Mukae H, Izumikawa K. : Antifungal susceptibility profiles of *Cryptococcus neoformans* strains clinically isolated from non-HIV-infected patients in Nagasaki, Japan.. *Med Mycol.* 61(10): 2023. doi: 10.1093/mmy/myad100. . (IF: 2.7)

B 邦文

B-a

- 1 . 錦戸 慎平,堀江 一郎,金高 賢悟,中道 聖子,溝田 記子,廣佐古 裕子,浦添 由麻,藤田 伊代,高島 美和 : セマグルチドによる食欲抑制効果と、体組成分析による運動療法の動機づけが奏功した2型糖尿病合併高度肥満症の一例. *肥満症治療学展望* 11(1): 10-11, 2023.

B-c

- 1 . 中道 聖子 (分担) : 第117回医師国家試験問題解説. *メディックメディア* : 2023.
- 2 . 中道 聖子 (分担) : 第118回医師国家試験対策 *メディックメディア* 医師国試模試. *メディックメディア* : 2023.

B-e-1

- 1 . 有森 春香,鎌田 昭江,三輪 昌輝,山本 広美,森本 心平,古林 正和,阿比留 教生 : COVID-19感染拡大に伴う自粛前後での大学生の体重変化と生活状況関連因子の検討. *糖尿病* 66(1): 100, 2023.
- 2 . 有森 春香,鎌田 昭江,三輪 昌輝,山浦 千加子,山本 広美,森本 心平,古林 正和,阿比留 教生 : COVID-19の感染拡大に伴う大学生の体重増加に関連する生活状況因子の探索. *糖尿病* 66(Suppl.1): S, 2023.
- 3 . 二里 哲朗,錦戸 慎平,赤澤 諭,三輪 昌輝,古林 正和,阿比留 教生 : IRF4の抗原特異的CD4+T細胞および自然免疫系細胞を介した1型糖尿病における免疫制御機構の解析. *日本先進糖尿病治療研究会雑誌* 17(1): 43, 2023.
- 4 . 濱田 航一郎,上原 裕規,平 篤,小笹 宗一郎,岩田 知真,増田 真吾,赤羽目 翔悟,杉本 尊史,長浦 由紀,中道 聖子,児島 正純,溝上 明成,山梨 啓友,前田 隆浩 : 消化器症状を認めない非チフス性サルモネラ菌血症の1例. *日本プライマリ・ケア連合学会学術大会* 14回: 287, 2023.

5. 木下 裕久, 福原 視美, 黒木 優子, 小川 さやか, 中田 奈々, 中道 聖子, 古林 正和, 西野 友哉, 松坂 雄亮, 山本 直毅, 小澤 寛樹: 長崎大学病院における新型コロナウイルスに関連する職員のストレス状況調査と心理的支援(第3報). 精神神経学雑誌 (2023特別号): S570, 2023.
6. 二里 哲朗, 井上 信一, 錦戸 慎平, 赤澤 諭, 三輪 昌輝, 古林 正和, 由井 克之, 阿比留 教生, 川上 純: 転写因子IRF4の抗原特異的CD4+T細胞および自然免疫系細胞への関与と自己免疫性糖尿病進展への役割について. 日本先進糖尿病治療研究会雑誌 17(2): 110, 2023.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	1	0	13

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中道聖子・教授	長崎大学医師会理事	日本医師会
中道聖子・教授	総合診療専門医養成推進委員会	長崎県
中道聖子・教授	評議員	日本病院総合診療医学会
中道聖子・教授	規約・会則改訂委員会 委員	日本病院総合診療医学会
中道聖子・教授	評議員	全国大学保健管理協会
中道聖子・教授	幹事	全国大学保健管理協会九州地方部会
中道聖子・教授	ヘルシーキャンパス運営委員会	全国大学保健管理協会
中道聖子・教授	長崎市保健所運営協議会委員	長崎市
古林正和・准教授	社会保険診療報酬支払基金審査委員	長崎県
古林正和・准教授	フィジカルヘルス委員会委員	一般社団法人国立大学保健管理施設協議会
木下裕久・准教授	評議員	日本社会精神医学会
木下裕久・准教授	評議員	日本精神科診断学会
木下裕久・准教授	医療委員	長崎県精神医療審査会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「学生健診を活用したメタボリックシンドローム(MetS)の発症予知」
古林正和・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「原発性局所多汗症症状に対する不安尺度の開発及び不安軽減のための心理療法の開発」
中田奈々・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究「天然化合物ライブラリーを用いた抗真菌薬リード化合物と薬剤ターゲットの探索」

特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
中田奈々・助教	クリプトコックス症治療薬	2023年3月17日	出願中	2023-043595

新聞等に掲載された活動

氏名・職	活動題目	掲載紙誌等	掲載年月日	活動内容の概要と社会との関連
中道聖子・教授	若年層で梅毒が急増…長崎大学で緊急セミナー 等	KTN テレビ長崎・NCC 長崎文化放送・NBC 長崎放送・NIB 長崎国際テレビ	2023年12月5日	感染拡大の梅毒について、長崎大学病院感染制御教育センター、同 感染症医療人育成センター、長崎大学保健センターの共催で長崎大学で学生対象緊急セミナーを開催した様子が報道され、梅毒流行について社会に広く周知された。
中道聖子・教授	梅毒急増 長崎大が啓発セミナー	長崎新聞	2023年12月6日	感染拡大の梅毒について、長崎大学病院感染制御教育センター、同 感染症医療人育成センター、長崎大学保健センターの共催で長崎大学で学生対象緊急セミナーを開催した様子が記事となり、梅毒流行について社会に広く周知された。
中田奈々・助教	若年層で梅毒が急増…長崎大学で緊急セミナー 等	KTN テレビ長崎・NCC 長崎文化放送・NBC 長崎放送・NIB 長崎国際テレビ	2023年12月5日	感染拡大の梅毒について、長崎大学病院感染制御教育センター、同 感染症医療人育成センター、長崎大学保健センターの共催で長崎大学で学生対象緊急セミナーを開催した様子が報道され、梅毒流行について社会に広く周知された。
中田奈々・助教	梅毒急増 長崎大が啓発セミナー	長崎新聞	2023年12月6日	感染拡大の梅毒について、長崎大学病院感染制御教育センター、同 感染症医療人育成センター、長崎大学保健センターの共催で長崎大学で学生対象緊急セミナーを開催した様子が記事となり、梅毒流行について社会に広く周知された。

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
中道聖子・教授	優秀ポスター賞	日本プライマリ・ケア連合学会長崎県支部会	長崎大学新入生を対象としたメンタルヘルス健診における睡眠問題の検討
中道聖子・教授	優秀演題賞	全国大学保健管理協会九州地方部会	本学新入生の睡眠問題と心の健康度の関連について～横断的調査～